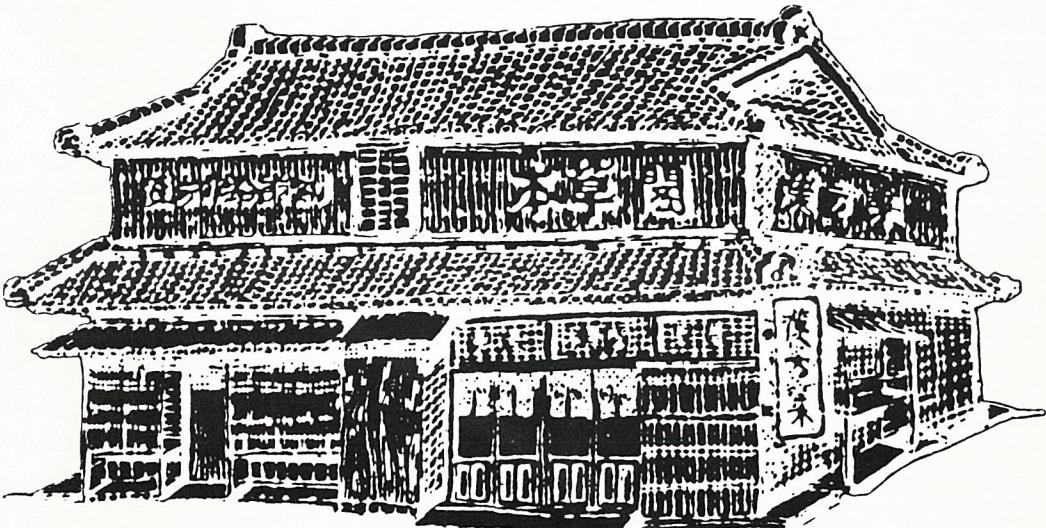


本草閣

かわら版



名古屋・鶴舞



漢方の本草閣

シリーズ

◆ よく使われる民間薬

平成6年4月15日発行
(毎月1回・15日発行)
〒460
名古屋市中区千代田5-21-17
漢方の本草閣内
「本草閣かわら版」編集部
TEL 052-241-3388
FAX 052-251-3294

第六号

商品紹介

全ての慶事に用いられる変わった箸!!

日本の祝い事のしきたりといえば、水引や垂れ幕などで代表される紅白の2色を”合わせる・重ねる・結ぶ”として、紅は事を成す情熱を示し、白は心身の潔白を示すと昔からいわれています。

この度、本草閣グループのわかな有限会社が新製品として売り出した「紅白一対の祝箸」は今までに無い画期的なアイデアとして新聞に記載され各業界よりお問い合わせを頂いております。

お箸は日本の伝統文化です。日本の食生活に欠かせない馴染みの深いものです。是非、ご利用下さい。

- 結婚式の席に
- ご入学ご卒業に
- 七五三に
- 喜寿、米寿などに
- 引き出物、贈答用に
- 各種パーティに

すべての御祝い事に使える
紅白一対の祝箸

紅白一対の祝箸



※オプションとして1膳用、2膳用の桐箱、又、お名前や好きな言葉などの印刷も行っています。

箸(写真) ¥1,000 桐箱(1膳入り) ¥1,500
桐箱(2膳入り) ¥2,500 印刷(オプション)
わかな有限会社 TEL 052-262-3666



♪四月は花見で酒が飲めるぞ～♪という事で卒業祝いや新入社員歓迎会、花見など、年末と同様に飲む機会が非常に多いですが、身体の方は大丈夫ですか？私はお酒は嫌いな方では無いのですが連日連夜、飲み会が続くと「今日こそ酒は飲まないぞ！！」と朝起きて二日酔いの頭で誓うのですが、飲み会と聞くとついつい出席してしまうのが酒飲みの悲しい性というか習性というか・・・

飲めない人が羨ましくなる今日この頃です（それなら飲むなって！）。だれか、お酒を嫌いになる方法をご存じの方はいないでしょうか。 [文責 北野 貴之]

= 編集後記 =

いつもご愛読して頂きましてありがとうございます。早いもので、かわら版も6号を迎える事が出来ました。これからも、宜しくお願い申し上げます。

編集部 北野 山田

よく使われる民間薬 その5

植物名：げんのしょうこ

科名：フウロソウ科

別名：ミコシグサ・ネコアシグサ・タチマチグサ・イシャナカセ・玄草

使用部位：地上部（葉・茎）

採取：7～8月の開花時に全草を採取して、よく水洗いしてから根を除いた地上部を陰干しする。

効能：○下痢止め
○便秘がちの人緩下剤として
○強壮剤・健胃整腸剤として

使用方法：1. 下痢止めには、1日量15～20gを水600mlに入れ約半分量になるまで煎じて、3回に分けて服用する。
2. 便秘には、1日量15～20gを水600mlに入れ沸騰したらすぐ火からおろし、冷やして4、5回に分けて服用する。
3. 強壮剤・健胃整腸剤としてはお茶代わりに飲む。

他の民間薬と一緒に

- 便秘・・・げんのしょうこ+決明子+どくだみ
- 胃潰瘍・・・げんのしょうこ+せんぶり

その他 ●山野、道端に普通に見られる多年草である。若い時は、キンポウゲ、トリカブトなど有毒植物と似ているので注意が必要である。夏、花が咲いている時に採れば確実。

- ゲンノショウコは「現の証拠」に名前が由来し、その優れた薬効を示している。
- ゲンノショウコを粉として服用しても効果がある。胃腸薬の製剤原料として利用されている。



行楽の春 ひとことアドバイス

春といえば行楽のシーズン。車で出かける事も多いはず。車に酔ってしまったら台無しになる事もあります。そこで、簡単な酔い止めを紹介しましょう。

- レモンの先端に小さな穴を開けてそこから果汁を吸う
- するめをガムのように噛みつづける

是非、お試しを！！



端午の節句の菖蒲について！

端午の節句の際にお風呂に菖蒲を入れる事は良く知られていますが、その理由について触れている書物は無いようなので少々気付くまま書いてみます。

端午の節句は武家のあいだで発展して来た習慣です。菖蒲は刀の意味を持ち、菖蒲は尚武（武を尚ぶ）という意味で、勝負に勝って”勝って兜の緒を締めろ”といわれ風呂に入れた菖蒲で頭に鉢巻のようく（足軽）、兜の緒を締めるように上下に締める（武将）習慣が武士のあいだで広まってきました。このように風呂の中でも絶えず危機感を持ち菖蒲でさえも身を護る道具にし、親から子へ、子から孫へと教育しつつ伝えられてきました。よく見てみると菖蒲の葉は刀の形に似ています。

当然、菖蒲は漢方薬としても用いられ風呂に入れた場合には、独特の香りにより”氣”の循りを良くし気分を爽やかにし、身体を温め湯冷めしない様に風邪を引きにくく致します。菖蒲湯を楽しみながら本来の意味を考えつつ心身共に健康な身体を保って下さい。



[文責 林 肇史朗]

今月の主な行事

(4月16日～5月15日)

◎本草閣薬局の渡部先生と薬局で紅一点、足立先生が漢方の本場、中国へ5月1日～6日迄、研修に行きます。応援のお便りお待ちしております。

◎東海漢方協議会（有料）

5月8日（日）

10:00～17:00

産業貿易会館

講師 浮亀 浩



◎漢方講演会（有料）

4月25日（月）

13:30～15:00

中日文化センター

講師 浮亀 浩



◎ささやか文化祭

4月30日（土）

10:00～15:00

本草閣薬局

企画・運営 わかな(有)

◎無農薬野菜青空市

4月30日（土）

10:00～完売（15:00位）

本草閣横駐車場

企画・運営 わかな(有)